

# 慶應言語学コロキウム

## 言語獲得における「発達の問題」と普遍文法 - その成果と展望 -

講師: 杉崎 鉦司 氏 (三重大学 教養教育機構 教授)

日時: 2017年3月1日(水) 13:00-18:30

会場: 慶應義塾大学三田キャンパス北館 3階大会議室

参加費無料 事前申込不要

※会場にて参加者カードへの記入が必要となります

言語理論の研究が、言語獲得における「論理的問題」(Logical Problem)に対する取り組みである一方、母語獲得研究は、言語獲得における「発達の問題」(Developmental Problem)に答えを与えることを目標とする。前者が、ヒトは「なぜ」母語知識を獲得できるのかを問うのに対し、後者は、「なぜ」の問いに対する成果を踏まえつつ、時間軸に沿った実際の母語獲得が「どのように」起こるのかを明らかにしようとする。本コロキウムでは、普遍文法に基づく母語獲得研究が、「発達の問題」に対して何を明らかにしてきたのか、その成果を整理するとともに、獲得研究における今後の課題について議論を行う。具体的には、「原理とパラメータのアプローチ」に基づく①UG 原理の早期発現②獲得過程におけるパラメータ値の固定という2つの主要な研究課題に関する成果を振り返り、その後、「極小主義」の枠組みにおけるこれらの研究の方向性を探る。一致・ラベル付け・素性継承・移動・削除に関する近年の理論研究を概観しながら、これらの分析が獲得研究に対してどのような課題を提起するのかを検討する。

主催: 慶應義塾大学言語文化研究所

協力: 慶應義塾大学次世代研究プロジェクト B

〈お問い合わせ先〉

〒108-8345 港区三田 2-15-45 慶應義塾大学言語文化研究所

電話: 03-5427-1595 (事務室直通) <http://www.icl.keio.ac.jp>

メール: [genbu@icl.keio.ac.jp](mailto:genbu@icl.keio.ac.jp) (●を@に変えてお送りください)